

G1-2024-

# デジタル・電気・電子

## 専門(記述式)試験問題

### 注 意 事 項

1. 解答時間は **1 時間** です。
2. 答案用紙の記入について
  - (ア) 答案は濃くはっきり書き、書き損じた場合は、解答の内容がはっきり分かるように訂正してください。
  - (イ) 表側の各欄にそれぞれ必要事項を記入してください。
  - (ウ) 書ききれない場合は、裏面を使用してください。
  - (エ) 試験の公正を害するおそれがありますので、答案用紙の切取線より下の部分に氏名その他解答と関係のない事項を記載しないでください。
3. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
4. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
5. 下欄に受験番号等を記入してください。

|        |                         |      |     |
|--------|-------------------------|------|-----|
| 第1次試験地 | 試験の区分<br>デジタル・電気・<br>電子 | 受験番号 | 氏 名 |
|--------|-------------------------|------|-----|

**指示があるまで中を開いてはいけません。**

近年、我が国では高齢化率の上昇や就労人口の減少などにより、多くの業界で人手不足が深刻化している。中でもサービス産業においては、物流、公共交通、ホテル、飲食、教育・保育、小売、医療・福祉、介護など様々な分野で影響が出始めており、国民の日常生活への影響も懸念されている。一方で、新しい技術を活用することで生産性を上げる取組も始まっており、今後もその活用は増加することが予想される。

このような背景を踏まえ、①日本のサービス産業において、技術の活用によって、生産性向上や人手不足の解決が見込める業界又は分野を一つ挙げ、どのような技術の導入、活用が考えられるか、具体例を挙げよ。さらに、②その技術の導入及び活用における、サービスの提供者及び利用者にとっての利点と課題を述べ、③当該課題に対してどのような解決策が考えられるか、行政官の立場から論ぜよ。

ただし、①で挙げる業界又は分野としては、第 1 段落で示したものでもそれ以外でも構わない。